



提供年月日 平成31年1月31日(木)

担当部署 学校政策推進課

受賞報告！！《文部科学大臣賞》

全国ICT教育首長サミット 2019日本ICT教育アワード



平成31年1月11日(金)に資料提供しました「2019日本ICT教育アワード」について、1月17日(木)に表彰式が行われました。

表彰式では、**草津市教育委員会 川那邊正教育長**が**受賞記念プレゼンテーション**を行

い、**文部科学大臣賞(総務大臣賞と並ぶ最高賞)の表彰**を受けました。

【草津市 プレゼンテーションの概要】

題名：ICT活用で「元気な学校」をつくる
草津市の戦略9

内容：ICT教育スーパーバイザーによる学校経営への指導・助言、リーダー教員の育成と授業改善、大学や企業との積極的な連携、取組の積極的なPRなどを「戦略9(ナイン)」としてまとめ、ICT活用による「元気な学校」づくりを推進している。



2019 日本 ICT 教育アワード 受賞自治体一覧

文部科学大臣賞	
滋賀県草津市	ICT活用で「元気な学校」をつくる草津市の戦略9
総務大臣賞	
佐賀県多久市	夢つかむ子と素敵な先生になるための教育フルクラウド改革 ～小さな「たく」の大きな「たくらみ」～
日本ICT教育アワード	
佐賀県武雄市	武雄市におけるICT利活用教育の取組 ～教育の質の向上と魅力あるまちづくりに向けた市長と教育委員会との連携～
全国ICT教育首長協議会会長賞	
石川県加賀市	地域と学校が一体となったプログラミング教育に向けて
日本ICT教育アワード審査委員長賞	
福岡県田川市	学校と行政が一体となった田川市「教育の情報化ビジョン」の策定と推進」
日本視聴覚教育協会会長賞	
長野県伊那市	地方創生とSociety5.0時代で活躍できる子どもたちの育成 ～伊那に生きる、ここに暮らし続けるために～

「文部科学大臣賞・総務大臣賞」講評

文部科学大臣賞
<p>◆滋賀県草津市</p> <p>ICT活用で「元気な学校」をつくる草津市の戦略9</p> <p>全 20 小中学校の全普通教室に大型提示装置（電子黒板）と実物投影装置（書画カメラ）を配備し、3 学級に 1 学級分の割合で学習者用 PC（タブレット PC）を配備するなど ICT 環境の整備方針に沿った物理的整備だけでなく、ICT 支援員の配置や元校長を ICT 教育スーパーバイザーとして位置付けるなど人的整備を行い、ICT 活用による「元気な学校」づくりを推進している。スーパーバイザーによる学校経営への指導・助言、リーダ教員の育成と授業改善、プログラミング教育・アクティブラーニング・遠隔授業やオンライン英語などを推進するための大学や企業との積極的な連携、取組の積極的な PR などからなる「戦略9（ナイン）」に特徴があり、他の地域の参考となる成果をあげている。</p>
総務大臣賞
<p>◆佐賀県多久市</p> <p>夢つかむ子と素敵な先生になるための教育フルクラウド改革</p> <p>～小さな「たく」の大きな「たくらみ」～</p> <p>総務省実証事業の成果を活用し、産官の知恵を結集して、学習系・校務系のフルクラウド化を実現し、「ICT を利活用した協働学習」を中心とする学び方改革と「校務の効率化」と「時間外労働の縮減」を図る教職員の働き方改革を推進した。その結果、指導方法・内容・学習材の共有化、多久市スタイルの確立など学び方に改善がみられた。また、ペーパーレス会議による印刷時間の大幅削減、統合型校務支援システムの活用などにより超過勤務時間が削減されたなど、その効果が見え始めている。市長と教育長のリーダーシップ、予算の有効活用で成果を出す、産官の知恵をフル活用などについて、他の市町村の参考になるポイントを整理して提言している。</p>